

<<屋上への誘惑>>

图书基本信息

书名：<<屋上への誘惑>>

13位ISBN编号：9784000223683

10位ISBN编号：4000223682

出版时间：2001/03

出版时间：岩波書店

作者：小池昌代

版权说明：本站所提供下载的PDF图书仅提供预览和简介，请支持正版图书。

更多资源请访问：<http://www.tushu007.com>

<<屋上への誘惑>>

作者简介

著者は、いま最も注目されている詩人の1人。

『永遠にこないバス』(1997)で現代詩花椿賞を、『もっとも官能的な部屋』(1999)で高見順賞を受賞。

本書は初のエッセイ集だ。

40篇のどれも、日常よく見るシーンを入口に、柔らかな言葉で、ゆるい傾斜の坂道を上るように、じっくり書き進めていく。

それは、大方の読者の、感情や思考の足腰のリズムに沿った速度なので、読者も実際にその場で視界を共にし、物に触っていくような快さがあり、官能的でさえある。

たとえば、娘に自分と同じ「悪」のにおいを嗅ぎつけた母の怒り、人肉をむさぼるようにカニを食らう男女の寸景、大枚を懐に一人そばがきを愉しむ瀟洒（しょうしゃ）な老人とのひとくさりなど、小説に発展していきそうな篇があり、あるいは体温のある言葉で思索された批評の篇がある。

また、内外の詩についてのエッセイも多く、その語りの魅力に案内されながら、普段あまり読まない詩に出あう楽しみもある。

屋上といわれて、どこを想像するだろう。

デパートの屋上、それとも職場のビルの屋上か。

ここでは学校の屋上。

夕暮れ、彼女はたったひとりで何を、誰を待っている？

もう誰もいなくなった屋上の間に、ボールのバウンドする音だけが響く。

屋上は、何か起こっているのに忘れられているような、寂しい場所だ。

ケイタイさえ持っていれば人にとりあえずつながるが、そのケイタイで、殺し殺される関係にも陥る。

現代を生きる若い女性たちが、ハンドバッグに蔵っている不安と孤独もまた、この一集には漂っている。

(中村えつこ)

版权说明

本站所提供下载的PDF图书仅提供预览和简介，请支持正版图书。

更多资源请访问:<http://www.tushu007.com>